

○「柱のきずはおととしの、五月五日のせいくらべ」五月の大空に勇ましくひるがえる鯉のぼりを眺めながら、子供達は毎年毎年成長していく。一昨年よりも昨年、昨年よりも今年と、年輪を重ねながら、私達の幼稚園、保育所も、生い育つていく。

五月号には、「幼児教育の当面する諸問題」として各方面の先生方の御意見を集めて特集としたが、これも、どうか私達の日本の子供達が健やかに育つていくようにという意からである。

とかく私達の社会では進歩が一方に偏し易い。原子爆弾が出来る科学が進歩しても、社会の組織や人間の心は、それを十分に使いこなす程進歩しない。だから折角の進歩も悪用されてしまう。何も原子爆弾に限ったことではないので、社会の諸事万般がそうである。幼稚園の子供達がどんどん増えても、設備や材料はそれに伴っていない。自動車がどんどん

編集後記

増えても、それを取締まる規則や、道路の改良がそれに伴わないから、街頭事故を起す子供の数が増えてくる。日々、月々、幼児の教育も工夫を重ね、問題を解決してそして前進しなければならぬ。今後も本誌を通して、幼稚園、保育所の先生方の意見の交換の場所とし、問題を解いていくための、一つのなかだちとしたい。皆様の御意見を寄せられることを期待し御協力をお願いする次第である。

○本号に御執筆を頂いたスクールトン先生はカナダから来られて日本の幼児教育のために日夜働いておられる。今度一年間故国に帰られるに当たって、私共日本の幼児教育に携わる者もカナダの子供達の幸福を願つて、せめて心の餞をお送りしよう。

○今月号に寄せられた鈴木先生の童話は保育の生活の中から生れてきたもので今後も保育室の中で先生方の手から生れた童話を寄せられることを希望する。

幼児の教育 第五三巻 第五号

定価金五十円

昭和二十九年四月二十五日印刷
昭和二十九年五月一日発行

東京都中野区千光前町一〇
編集兼 倉橋 惣三
発行者

発行所
東京都文京区大塚町三十五
お茶の水女子大学附属幼稚園内
日本幼稚園協会

印刷所
東京都板橋区志村町五番地
凸版印刷株式会社

発売所
東京都千代田区神田小川町二ノ五
株式会社 フレーベル館
振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読についての御注文は発売所
フレーベル館にお願いします。